

実施要項

講座名称: 「高冷地応用フィールド演習」 2単位

担当教員: 鈴木香奈子、春日重光

対象学生: 全国の大学生

応募要件: 高冷地及び準高冷地農業に興味のある方

募集人員: 20名

※応募者多数の場合は、受講志望理由書等により選考いたします。

実施時期: 全4回 第1回:2020年5月30日(土) 9:00~12:00

第2回:2020年6月13日(土) 9:00~12:00

第3回:2020年6月27日(土) 8:00~17:00(昼休み12:00~13:00)

第4回:2020年9月9日(水)~9月11日(金)

※第4回の終了時刻は午後1:30の予定です。

※1~3回のみでの参加も可能です。但し、その場合は単位認定対象外となります。

※遠隔地からの参加で、第1回、第2回、第3回の演習での前泊を希望する場合は、附属施設係(TEL:0265-77-1318)にお問い合わせ下さい。

集合時刻: 第1回・第2回:9:00(農学部伊那キャンパス)

第3回:8:00(農学部伊那キャンパス)または10:00(野辺山駅)

第4回:初日の10:00(農学部伊那キャンパス)、または12:00(野辺山駅)

集合場所: 第1回・第2回は信州大学農学部伊那キャンパス管理棟前ロータリー

第3回・第4回は下記の2カ所から選択

①信州大学農学部伊那キャンパス管理棟前ロータリー

②野辺山駅^(注1)

* 集合場所へのアクセスは信州大学農学部HPを参照。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/access/>

※各集合場所までは公共交通機関を利用すること。

実施場所: 第1回・第2回:信州大学農学部伊那キャンパス AFC構内ステーション

長野県上伊那郡南箕輪村8304 TEL:0265-77-1318(附属施設係)

第3回・第4回:信州大学農学部AFC 野辺山ステーション

長野県南佐久郡南牧村大字野辺山字ニツ山462-1 TEL:0267-98-2638

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/nobeyama.php>

内容・計画: 信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター(AFC)には、フィールド科学の実践の場として、農学部伊那キャンパス構内に設置された構内ステーションとハケ岳東山麓の野辺山高原(標高1,351m)に位置する野辺山ステーションがあります。構内ステーションには21haの農場があり、果樹、野菜、花卉、ソバ、マメ類、飼料作物を栽培しています。野辺山ステーションには19haの農場と自炊設備を備えた宿泊施設(収容97名)があり、周辺一帯は高原野菜の栽培と酪農が盛んな地域です。こうした環境のなかで環境保全型農業に関わる教育、研究を推進しています。

教員および技術職員の指導により、第1回・第2回は構内ステーションで、第3回・第4回は野辺山ステーションの生産圃場で、キャベツの生育ステージにあわせて全4回の演習を実施します。その他、準高冷地である伊那キャンパスにおいて、リンゴ、ナシ等の果樹類とイチゴなどの野菜類を素材に園芸作物の栽培管理を行います。また、講義や近隣施設の見学を

適時行いながら、野菜類の栽培を通じて、高原野菜の生産や流通システムについて理解を深めます。

本年度の計画は以下の通りです。また、第4回の演習の夕食後は、高冷地農業および自然環境全般について研究および体験発表等を行います。なお、天候および野菜の生育状況、受講学生の専攻等により計画を一部変更することもあります。

第1回: 準高冷地栽培用のキャベツの播種、構内ステーション圃場のマルチ張り、果樹類の栽培管理、イチゴ等野菜類の管理

第2回: 高冷地栽培用のキャベツの播種、構内ステーション圃場のキャベツの定植、果樹類の栽培管理、イチゴ等野菜類の管理

第3回: 野辺山ステーション圃場のマルチ張り、キャベツの定植

第4回: 野辺山ステーション圃場のキャベツの収穫・出荷、生産者圃場視察、集荷場視察、圃場片付け、キャベツの生態等に関する講義

参加費用：全授業期間の費用3,000円程度（宿泊、食費等）を実習当日に徴収します。
集合場所までの旅費は自己負担です。

提出書類：自大学の学務(教務)担当者と相談の上、下記の書類を提出して下さい。
下記、IとIIの受入身分の違いによって提出書類が異なるのでご注意ください。
※受入身分について等、不明な点がある場合は下記問合せ先へご連絡下さい。

I. 単位互換協定の協定校の学生等で特別聴講学生となる場合

以下6点の書類（①②③④は下記URLよりダウンロードできます）を所属大学・学部の学務（教務）係等へ提出して下さい。

- ①受入依頼書（履修希望学生の所属大学学部長から信州大学農学部長へ）
- ②履修願（履修希望学生から信州大学農学部長へ）
- ③申告書（履修希望学生から所属大学学部長へ）
- ④受講志望理由書
- ⑤学生教育研究災害保険の加入を証明する文書のコピー
- ⑥成績証明書

※書類は所属大学・学部の学務(教務)係等に問合せ下さい。

II. 特別聴講学生とならない場合

以下4点の書類（①②は下記URLよりダウンロードできます）を希望学生自身が送付先まで提出して下さい。ただし指導教員、クラス担任等の押印が必要です。

- ①申込書
- ②受講志望理由書
- ③学生教育研究災害保険の加入を証明する文書のコピー
- ④健康診断書

※ I・II 共通 様式ダウンロードURL：

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/>

（「高冷地応用フィールド演習」参加者募集のお知らせ内のリンクをクリック）



書類送付・問合せ先：信州大学農学部学務グループ

住所：〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304

Tel：0265-77-1309 Fax：0265-77-1313 Email：agakumu@shinshu-u.ac.jp

※送付の際には、封筒の表に「公開実習受講申込書在中」と朱書き願います。

提出締切：I・IIとも2020年4月23日（木）信州大学農学部必着

受講許可：書類の提出後、受講の可否について本人に通知します。

履修上の注意事項：

I. 特別聴講学生となる場合

修了者には信州大学農学部から所属大学・学部の学務(教務)宛に単位修得証明書を発行します。

II. 特別聴講学生とならない場合

修了者には「修了証」を発行します。自大学で単位の認定を希望する学生は、事前に自大学学務担当係等に確認して下さい。

キャンセルポリシー：開催1週間前以降のキャンセルについては宿泊費を、1日前および実施期間中のキャンセルについては参加費用全額を支払っていただきます。

その他特記事項：

◎持参物

第1回・第2回・第3回：昼食

第4回：初日の昼食、宿泊に必要な身の回り品(入浴用石鹸、シャンプー・歯ブラシ等、洗面具、タオル、着替えを含む)等^(注2)

全回共通：水筒、医療保険証(必要な方は常備薬)、作業着^(注3)、帽子(収穫作業+日焼け防止用)、手袋(軍手等)、ゴム長靴、カッパ、日焼け止め、筆記用具、参加費+集合場所までの交通費

◎宿泊施設・設備：信州大学農学部HP内、野辺山ステーション紹介ページ参照。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/nobeyama.php>

◎食事

第1回・第2回・第3回の昼食および第4回の初日の昼食は各自で用意、持参して下さい。

第4回の演習期間中の食事は自炊(班当番制)、または購入品、ケータリング等になります。

◎欠席について

欠席する場合は、1週間前までに信州大学農学部学務グループまで申し出て下さい。

直前にやむなく欠席・遅刻する場合は、各回演習の前日(土日を含まない)までに信州大学農学部学務グループに連絡して下さい。当日は鈴木携帯(Tel080-9287-3980)に必ず連絡して下さい。

注1：野辺山駅まで公共交通機関を利用する場合は、事前に信州大学農学部学務グループまで連絡して下さい。

注2：野辺山ステーションにはアメニティ用品の備付・販売はありません。また、野辺山ステーションから徒歩圏内にコンビニ・スーパー等はありません。必要なものは予め各自で用意、持参して下さい。野辺山ステーションには男性用洗濯室、女性用洗濯室があります。洗濯洗剤はありますが、柔軟剤等はありませんので、必要な場合は持参して下さい。なお、野辺山ステーションは高標高(1,351m)のため夏季でも朝夕は冷え込み、防寒着等が必要です。

注3：長袖、長ズボン等、動きやすく汚れてもかまわない服装であれば、特に指定はありません。ジャージ上下、つなぎ等も可能。